

令和4年度 年間授業計画

都立田無工業高等学校

教科・科目		工業 課題研究		単位数	3
対象学年・組		3学年建築科	教科担任	AA:垣内・後藤・小林・田口・廣瀬・深澤・米原・小澤宏 AB:垣内・後藤・小林・田口・廣瀬・深澤・米原・小澤宏	
教科書・副教材		なし 新版建築実習1・2			
1. 目標 これまで本校建築科で学んできた様々な知識、技能、経験を活かし、自ら課題を設定し、計画を立て、作品製作、調査、研究等を1年間かけて行い、結果を整理・発表する。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単 元	指導内容・指導目標		予定時数
1 学 期	4	製作の構想・準備 課題製作	本授業では、建築科3学年の2クラスを6つの班に分け、年間を通してそれぞれのテーマに基づいた取組を行う。		6
	5		①大工・木工(田口・米原):木材の木取り、加工の知識・技術を習得し、その過程で様々な用具・工具・加工機械の安全使用及び管理・整備について自ら学び、主題を設定して、オリジナル作品を作成する。		9
	6		②とび(深澤・垣内):2級とび技能検定実技課題の作成を通して、技能の向上を図るとともに、体育祭の得点板、文化祭の入場ゲートなどの作成を行う。		12
	7	1学期のまとめ、来学期の準備			6
	1学期授業時数計				
2 学 期	9	各自の課題製作	③建築模型(小澤):自主設計作品のコンセプトやアイデアを、模型により具現化する。作成過程において素材による加工法や、写真に加工するなど、プレゼン表現の発展性についても学ぶ。		12
	10		④資格取得(後藤):国家資格である2級建築施工管理技士および第二種電気工事士の合格を目指し、筆記試験と技能試験対策に取り組む。		12
	11		⑤建築CAD(廣瀬):基本的なCAD操作の習得を目指し、建築CAD検定3級の対策練習に取り組む。身に付けた技術を生かし、全国高校生建築コンクール課題4に取り組む。		9
	12				9
	2学期授業時数計				
3 学 期	1	発表準備,成果発表(プレゼンテーション)	⑥調査研究(小林):地域の歴史について学び、まち歩きや建物見学等を通して、地域固有の資源について検討する。「景観・歴史・文化財」等のテーマに基づき、まちづくりについての考えをまとめ、発表する。		4
	2		今年度は以上6つのテーマの中から、各自1つを選び、1年間かけて取組む。3学期に、学習成果についてプレゼンテーションを行う。		6
	3				3
	3学期授業時数計				
年間授業時数合計					88
3. 評価の観点・方法					
①学期ごとに設定された課題を期限までに完成させ提出すること。					
②各班で求められた条件に沿う作品を完成させること。					
③平常点(授業に取り組む姿勢・授業態度、課題の提出状況)					
上記①②③について項目ごとに評価し、1、2学期の成績・成果物、プレゼン内容を踏まえて、総合的に4割以上で単位修得を認める。					